

# 新技術・新製品の信頼性アップ&事業拡大に！ ものづくり企業のための 「標準化」丸わかり講座

参加費  
無料

**日時** 平成28年3月8日(火)  
14:00~17:30 (講演者との名刺交換会含む)

**会場** 常陽つくばビル 10階 大会議室  
茨城県つくば市吾妻1-14-2

自分たちの新技術や新製品を「標準化」(JIS化やISO化等)するなんて、当社には関係ない、と思っていませんか？「標準化」は中小企業にとっても、市場での信頼性向上や差別化、販路拡大につながる重要なビジネスツールです。実際に「標準化」に取り組んだ中小企業の事例を軸に、「標準化」の概要から支援制度、取組みのメリット等を学び、あなたの会社の事業拡大に「標準化」を活用する方法を考えましょう！

## プログラム

### 1. 標準化の基礎編(概要・制度紹介) 14:00~

「標準化による新技術・製品の速やかな普及を！」

齊藤 和則 氏

(経済産業省 産業技術環境局基準認証政策課 基準認証広報室長)

「標準化を戦略的に活用するための手順と留意点」

石丸 尋士 氏

(一般財団法人 日本規格協会 総合標準化相談室 標準化アドバイザー)

「中小企業の標準化と特許戦略」

高田 龍弥 氏

(特許庁 総務部 普及支援課 産業財産権専門官)

### 2. 標準化の実践編(事例紹介) 15:20~

「中堅・中小企業の技術の標準化による新市場獲得」

成富 正徳 氏

(大成プラス株式会社 会長)

「樹脂/金属接合界面特性評価方法の国際標準化」

堀内 伸 氏

(産業技術総合研究所 ナノ材料研究部門 電子顕微鏡グループ 上級主任研究員)

「産総研をパートナーに！

産総研における国内・国際標準化への取組みと実績」

倉片 憲治 氏

(産業技術総合研究所 イノベーション推進本部 知的財産・標準化推進部 審議役)

講演者との名刺交換会(17:30まで)



中堅・中小企業の  
技術の標準化による  
新市場獲得

成富 正徳 氏

(大成プラス株式会社 会長)

金属と樹脂を、接着剤なしで非常に高い強度で接合させる技術を持つ同社。自社の接合技術の強度の評価方法を国際標準提案し、2015年8月に認められました。なぜ標準化をしようと思ったのか、標準化に取り組むにあたってぶつかった壁、標準化によるメリット等、経験者の生の声をお伝えします！



※写真は、金属と樹脂を射出成型で接合させた部品の例。簡単に取れそうに見えますが、樹脂部分をハンマーで叩いても取れません！



樹脂/金属接合界面  
特性評価方法の  
国際標準化

堀内 伸 氏

(産業技術総合研究所 ナノ材料研究部門 電子顕微鏡グループ 上級主任研究員)

産総研は、同社の樹脂/金属接合メカニズムを解析・評価するために、共同研究を行いました。その後、トップスタンダード制度を活用し、日本プラスチック工業連盟、大手樹脂メーカー等とも連携して、短期間での国際標準化を実現しました。国際標準の新規取得(ISO19095)の意義、規格発行までの経緯、今後のさらなる規格化の計画等について、ご紹介いたします。

